



小中一貫教育校 (仮称)三和学園設立準備委員会だより

第3号

平成30年2月発行

発行 (仮称)三和学園設立準備委員会

事務局 福知山市教育委員会

福知山市字内記13番地の1 電話 0773-24-7061

第3回総会(2月9日開催)の報告



今回の総会は、三和地域公民館を会場に、委員41名、一般17名の出席で開催しました。各部会の報告に続いて、一般公募した小中一貫教育校の愛称の検討結果を報告し、「三和学園」とすることを設立準備委員会として議決しました。今後、福知山市教育委員会に進達し、

教育委員会議にて承認を受け、正式に決定することとなります。

各部会からの報告

【教育部会】

□教育構想について

→ 目指す児童・生徒像について協議経過を報告

【PTA部会】

□PTAの会則、役員構成、活動計画について

→ PTA部会で作成した案を提示

【総務部会】

□小中一貫教育校の愛称(案)について

→ 愛称の公募作品を総務部会で協議した結果、「三和学園」を選定

【「三和学園」選定の理由】

- ①福知山市立学校ということで夜久野学園に続く学校であること
- ②シンプルであること
- ③奇をてらわず長く定着すると思われること

◎今後、市教育委員会議で承認後、正式に決定する流れとなります。

保護者や地域のみなさんにも多数出席いただいて、意見や質問をいただきました。ありがとうございました。



三和中学校校舎見学会を実施

整備予定の施設のイメージをふくらませるために、12月24日に三和中学校の校舎見学会を行い、新たに増設される教室や、新設予定のランチルームを兼ねた多目的室など、現時点で想定されている内容の説明を受けながら実際に校舎内を見て回りました。増改築について詳しいことは、今後お知らせしていきます。

たくさんのご応募ありがとうございました

愛称公募に、96人のみなさんからご提案をいただきました。1つ1つの愛称に思いがこもっており、三和地域のみなさんの期待感をひしひしと感ずることができました。

「三和学園」は、こうしたみなさんの思いと、それぞれの学校の伝統や歴史を引き継いでスタートします。

愛称	応募数	愛称	応募数	愛称	応募数
三和学園(12)	14	まゆまる三和学園	1	三和ほまれ(誉)学園	1
みわ学園(2)		京みわ学園	1	みわの子ハギ学園	1
三和小中学校	6	みんなで育つ三和学園	1	みわ土師川学園	1
三和みらい学校(3)	4	夢を育む学びの故郷三和学園	1	三和里学園	1
みわ未来学校(1)		ふるさと・みわ学園	1	みわなかよしのいい小学校	1
三和みらい学園(1)	4	元気三和学園	1	三和ふれあい学園	1
みわ未来学園(1)		みんななかよし三和学園	1	三和ふれあい小中学校	1
三和未来学園(2)		三和せせらぎ学園	1	三和自然学校	1
みわがっぺい小学校	4	福知山三和学園	1	三和育豊学園	1
三和パワフル学園	2	三和賢学園	1	三和緑学園	1
元気いっぱい三和学園	2	元気でなかよし学園	1	三和トモエ学園	1
なかよし三和学園	2	みわ雲樹の里学苑	1	みわきぼう学園	1
みわスクール・三和スクール	2	三和清心学園	1	三和小仲学園	1
三和学校	2	三和の学校	1	三和新生学園	1
三和学舎	2	三和2小学校	1	元気っ子三和学園	1
三和ふれあい学校	2	三和Student	1	三和なかよし学校	1
三和開明学園	1	三和希望の輪小中学校	1	三和フレンズ学校	1
みわ若草学園	1	三和ふる里	1	三和第三学校	1
三和天才学園	1	三和中央学院	1	みわ秀楽の学園	1
三和友学園	1	みわふるさと小学校	1	三和総合学校	1
三和のびのび学園	1	なかよし小学校	1	みわ愛育学園	1
みわ中央学園	1	みわのへいわ小学校	1	三和聖人学園	1

みなさんの応募から一部を紹介します

三和みらい学校

「みらい」というのは、細見の「み」、菟原の「ら」、川合の「い」を合わせて。細見と菟原と川合が一つになって勉強とか行事を頑張って取り組みたいと思ったから。

三和学舎

三和中の校歌の「学び舎」を取り入れた。校歌は「土師川」「千束野」「鏡山」があり、「協和」「清新」「希望」がキーワードとしてあり、一貫校にふさわしい内容であり、共通して出てくる「学び舎」が校名にふさわしいと考える。

三和希望の輪小中学校

これから大人になっていく子どもたちに、希望、夢を持ち、この三和の地でのびのび成長してもらいたい。三つの輪が一つになり、これからも繁栄してもらいたいという意味を込めて考えました。

ふるさと・みわ学園

ふるさと三和町の豊かな自然や温かな人間性を心に刻んで生きていく子どもを育てる学園。この小中一貫校で学ぶ児童生徒だけでなく、今、三和町に住む人々が、この学校を、ふるさと、三和町のシンボリック的存在として心をあわせ集う場としての学園にする。